

(仮称)門真市自治基本条例を考える市民検討委員会
第10回検討部会 概要

日 時 平成23年6月5日(日)午後2時～4時30分

場 所 門真市民プラザ2階 生涯学習センター集会室

出席者 市民委員 参加者9名 欠席者13名

今川 晃同志社大学教授、南島 和久神戸学院大学准教授

職員WG 参加者 10名 欠席者10名

傍聴者 9名

主な内容

1. 自治基本条例全体について

過去の検討内容を踏まえて、まとめられた条例原案たたき台について、検討不足のものはないか、内容の疑問等について意見交換を行いました。

主な内容として以下のものが挙げられました。

- ◎市政に関心を持ってもらえるような条例にしたい。
- ◎「総合計画」の位置付けを条文に入れる必要がある。
- ◎議会・議員の責務について、もっと書く必要がある。
- ◎事業所の位置付けを入れる必要がある。
- ◎地域自治(コミュニティ)推進委員会の市民参加の方法を考える必要がある。
- ◎条例を学校で教えるような条文を入れる必要がある。
- ◎自治基本条例推進委員会は、条例の見直しを行うのか、自治基本条例に沿っていない条例等の審査を行うのか等の位置付けを明確にする。

2. 市民交流会について

(仮称)自治基本条例検討委員会において、条例策定に向けてさまざまな議論を重ねていますが、自治基本条例原案について、広く市民の意見を聞く場として、また、市民委員がどのような想いで市民検討委員会に参加し、条例原案を作成しているのかについて、意見交換する場を設けませんかという提案が議長よりありました。しかし、まだまだ十分な議論を重ねて発表できるような条例原案ではないことなどから時期尚早との意見があり、再検討することになりました。

3. 次回の検討部会について

次回の検討部会では、この後3回開催される策定部会での議論を踏まえて、さらに自治基本条例全体像について議論を進めていきます。

【今後の予定】

第11回検討部会

日 時 平成23年8月21日（日）午後2時～

場 所 門真市立文化会館1階ホール

内 容 自治基本条例全体像について

